

令和 4 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市飛島5923-1
協議会名	飛島自治振興会
協議会長名	会長 堂野博之

## 令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）実績報告書

令和 3 年 4 月 28 日付け笠岡市指令協第 52 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

## 記

1 交付金決算額 1,250,000 円

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	交付金決算額	
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③
1,250,000	1,250,000	0

## 【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動実績明細書（様式第24号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支決算書  
(様式第25号又は様式第25号の1)
- (3) 領収書の写し（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）活動実績明細書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	1
活動名	島内交通
前年からの繰越金	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし

## 1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】公共交通機関のない飛島において、島民の移動手段を確保することは生活上最も重要な役割である。島内の移動や荷物の運搬などは、島民に限らず帰省者にも必要とされている。安全・安心が確保された島内交通事業により、島民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

【効果】島民の交通手段となることで、買い物や通院などに安心して通うことができる。。

## 2 実施期間

令和 3 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日

(計画期間 年中 年目)

## 3 実施場所

飛島島内道路

## 4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 5 人（ア＋イ）

(内訳) 企画運営に関わった人数： 3 人（ア）

その他関係人数（当日参加者等）： 2 人（イ）

○団体： (団体名) 飛島自治振興会 , (団体名) 集落支援員

(団体名) , (団体名)

## 5 実施内容

1日6回の定期船の寄港に合わせて、島民の搬送、荷物の運搬にあたる。担当者は、定期船の寄港のたびに、前後30分程度島内交通業務のため島内に待機する。

## 6 決算額

1,150,000 円（うち交付金分 1,150,000 円）

## 7 活動実施による成果及び課題

【成果】年間を通じて島民の交通手段として活動できた。地域と地域を繋ぐ生命線として役割を果たすことが出来た。

【課題】定期船の寄港のみならず、島内の移動手段としてのニーズも高まってきている。

令和 3 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金A）収支決算書

協議会名 飛島自治振興会

活動No	1
活動名	島内交通

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	1,150,000	① 1,150,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	1,150,000	1,150,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費	1,150,000	1,150,000	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費		0	0	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
	0	0	0	〃
	0	0	0	〃
			0	
			0	
計	1,150,000	1,150,000	0	決算額のうち市交付金分 ② 1,150,000

市交付金の余剰金 ①－② 0 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 0 円 返還額 ④ 0 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

活動交付金 A

活動名

島内交通

費目

報償費

No.

1

予 算 額			
年	月	日	流用額
			1,150,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	3	6	3	従事者 1	島内交通 4 月分	81,000	81,000	1,069,000
2	3	6	3	従事者 2	島内交通 4 月分	7,000	88,000	1,062,000
3	3	6	3	従事者 3	島内交通 4 月分	1,000	89,000	1,061,000
4	3	6	3	従事者 1	島内交通 5 月分	88,000	177,000	973,000
5	3	6	3	従事者 2	島内交通 5 月分	10,000	187,000	963,000
6	3	8	2	従事者 1	島内交通 6 月分	83,000	270,000	880,000
7	3	8	2	従事者 2	島内交通 6 月分	10,000	280,000	870,000
8	3	8	2	従事者 1	島内交通 7 月分	84,000	364,000	786,000
9	3	8	2	従事者 2	島内交通 7 月分	12,000	376,000	774,000
10	3	10	11	従事者 1	島内交通 8 月分	82,000	458,000	692,000
11	3	10	11	従事者 2	島内交通 8 月分	13,000	471,000	679,000
12	3	10	11	従事者 1	島内交通 9 月分	95,000	566,000	584,000
13	3	10	11	従事者 2	島内交通 9 月分	8,000	574,000	576,000
14	3	12	7	従事者 1	島内交通 10 月分	96,000	670,000	480,000
15	3	12	7	従事者 2	島内交通 10 月分	5,000	675,000	475,000
16	3	12	7	従事者 1	島内交通 11 月分	89,000	764,000	386,000
17	3	12	7	従事者 2	島内交通 11 月分	1,000	765,000	385,000
18	3	3	4	従事者 1	島内交通 12 月分	101,000	866,000	284,000
19	3	3	4	従事者 2	島内交通 12 月分	0	866,000	284,000
20	3	3	4	従事者 1	島内交通 1 月分	86,000	952,000	198,000
21	3	3	4	従事者 2	島内交通 1 月分	6,000	958,000	192,000
22	3	3	4	従事者 1	島内交通 2 月分	81,000	1,039,000	111,000
23	3	3	4	従事者 2	島内交通 2 月分	2,000	1,041,000	109,000
24	3	3	29	従事者 1	島内交通 3 月分	93,000	1,134,000	16,000
25	3	3	29	従事者 2	島内交通 3 月分	16,000	1,150,000	0
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						1,150,000		

事業評価シート  
(令和 3 年度)

No. 1

協議会名	飛島自治振興会
活動(事業)名	島内交通

審査基準	視点	評価点 (数が大きいほど 良い評価)
事業目的は達成できたか	事業の直接的な目的を達成したか	5
事業実績は 事業計画どおりできたか	事業計画は無理がなかったか, 事業規模は適正だったか	5
持続可能な 地域づくりにつながったか	一過性ではなく, 将来の地域運営に資する事業であったか	5
多くの住民, 住民団体と 協力して行ったか	特に若者や女性の参加を積極的に促したか	3
事業成果を地域に 広く共有し, 評価できたか	事業実施や実施後に広報し, 評価をより多くの住民によってなされたか	4

より効果的な事業実施のために,  
次年度以降どのような取組み(改善)を行うか具体的に記入してください。

お盆時期や年末年始は、利用者や荷物が多いために担当者の配置や手当を検討する必要があると感じる。